

あ と が き

小学校では次年度より、中学校ではその1年後から「新学習指導要領」が完全実施されます。その中では、「言語活動の充実」が新たに掲げられています。

後志教育研修センター「学習指導及び校内研修研究委員会」では、「確かな学力」の向上のためには、個に応じた指導をより一層工夫しながら基礎基本の確実な定着を図り、指導と一体化した評価を行っていくことはもちろん、併せて発展的な学習の場を設けて、一人一人の個性などに応じて子どもの力をより伸ばすことも重要であると考えました。

そこで、「確かな学力」の向上に向けて、創意・工夫を生かした取り組みをどう進めるかなどについて、実践的な研究を推進してきました。

今年度は、三カ年計画の初年度として、「学習指導」では、「言語活動」を授業の中でどのように位置づけていくか。「校内研修」では、後志管内の校内研修の実態把握を行いました。成果と課題を明らかにして、次年度に向けて研究を進めていきたいと思えます。

平成23年3月

研 究 委 員

学 習 指 導

研究委員長	古館 昭仁	(岩内町立岩内中央小学校)	教諭
副委員長	加藤 数馬	(倶知安町立西小学校)	教諭
研究委員	白濱 哲	(泊村立泊中学校)	教諭
	川本 真央	(余市町立黒川小学校)	教諭
	吉尾 充二	(倶知安町立倶知安小学校)	教諭

校 内 研 修

研究委員長	渋谷 哲	(倶知安町立東陵中学校)	教諭
副委員長	柿原 徹	(寿都町立寿都小学校)	教諭
研究委員	田中 敦	(喜茂別町立喜茂別小学校)	教諭
	高橋 大樹	(蘭越町立蘭越小学校)	教諭
	瀧口 博貴	(余市町立東中学校)	教諭

担当指導主事 石川 美裕 (北海道教育庁後志教育局義務教育指導班 指導主事)